

会 議 録

会 議 名	平成 3 0 年度第 1 回野田市自転車等駐車対策協議会
議題及び議題毎の 公開又は非公開の別	梅郷駅西口における駐輪場整備について（公開）
日 時	平成 3 0 年 5 月 3 0 日（水）
場 所	野田市役所 5 階 5 1 1 ・ 5 1 2 会議室
出席委員氏名	綾部 光明、阿部 智彦、畑本 一光、北島 康孝、岡安 誠人、滝口 健太、森田 邦子、後藤 君江、中田 禎 子、内山 久雄、飯野 友二
欠席委員氏名	野口 義雄
事 務 局	今村 繁（副市長）、牛島 修二（市民生活部長）、大塚 盛也（市民生活課長）、相塚 恒雄（市民生活課長補 佐）、渡邊 正登（市民生活課副主幹兼交通指導係長）、 佐々木 涼子（市民生活課交通指導係主任主事）、山添 智司（市民生活課交通指導係主任主事）
傍 聴 者	無し
議 事	平成 3 0 年度第 1 回野田市自転車等駐車対策協議会の議事 は、次のとおりである。
市民生活課長補佐（司会）	開会 司会の挨拶 4 月 1 日付けで委嘱替えを行った委員の紹介 事務局紹介 資料確認 定足数について 本日の出席委員は 1 2 名中 1 1 名のため、野田市自転車 等放置防止に関する条例施行規則第 1 2 条第 2 項の規定に 基づき、委員の過半数以上が出席していることにより協議 会が成立していることを説明 委員欠席の報告 野口義雄委員が欠席 傍聴者無し
内山会長	・梅郷駅西口における駐輪場整備について まず、おさらいをさせていただきます。昨年 1 2 月 1 日 に開催された平成 2 9 年度自転車等駐車対策協議会にて 「梅郷駅における駐輪場整備の在り方について」事務局か ら説明を受けました。その後、現地視察を実施し、東口は 3 階建ての市営駐輪場と民間の暫定無料駐輪場があり、西

市民生活課長

口は、線路側と県道側にある無人の暫定無料駐輪場と、駅近くに民間駐輪場があるといった状況でした。

その後、今年2月19日に29年度第4回の協議会を開催しようとしておりましたが、会長・副会長の不在により急きょ中止となってしまいました。遅くなりましたが、お詫び申し上げます。

今回は、資料にもありますが、どのように西口の駐輪場を整備していくかという審議になりますので、よろしくお願い致します。

それでは、「梅郷駅西口における駐輪場整備について」事務局から説明を求めます。

資料を使い、まず整備方針について説明

・梅郷駅の現状 西側に二箇所の暫定無料駐輪場を設置しているため、東口から線路を超えて暫定無料駐輪場に入り入れる人が増えており、その影響で東口市営駐輪場の利用率は低下していることから、西口の有料駐輪場整備が急務となっている。

・整備主体（民間活力の有効活用）平成29年3月に開催された野田市自転車等駐車対策協議会において、民間の積極的参加を優先して有料化を推進するとの意見が示されたことから、市が事業の有効性を検証しつつ民間の活力を活用した整備を検討することとし、審議願いたい。

次に、西口の駐輪場整備について説明

・整備水準 利用者ニーズを考えると、必ずしも管理水準が高いものが求められているわけではなく、駅に行くまでに少しでも時間が短縮でき、利用勝手が良い駐輪場が求められている。

・整備規模 あくまでも参考値だが32年度までの人口推移を基にすると、西口は、現状の民間駐輪場のほかに913台を超える規模の駐輪場を整備しなければならないこととなる。

・整備候補地 梅郷駅西口には市の所有地がないため、現状、市が借地している暫定無料駐輪場の2箇所を活用して整備することになる。次の三つの案を想定しているの

で、御審議いただきたい。
1案 線路側に整備する場合
現在の線路側暫定無料駐輪場の隣接地を借用すれば、ほかに代替施設を設けず、当該駐輪場利用者を駐輪場整備地内で移動させながらの施工が可能。また、線路側と16号線の間地点にある「ローソン交差点」を起点と考えると、踏切解放時の線路側暫定無料駐輪場に行くより、東口市営駐輪場に行った方が改札口まで行くのに1分4秒ほど早いことが分かった。

2案 旧県道側に整備する場合
現在の旧県道側暫定無料駐輪場の隣接地を借用すれば、ほかに代替施設を設けずに駐輪場整備地内で移動させながらの施工が可能。東口市営自転車等駐車場の利用率を考えると、線路側に比べて改札口までの距離が遠い旧県道側に整備するのが好ましいと思うが、旧県道側は、複雑な交差点や幹線道路に面していることから出入口の危険性が生まれる可能性がある。また、「梅むら交差点」を起点と考えると、踏切解放時の旧県道側暫定無料駐輪場に行くより、東口市営駐輪場の1階を利用した方が改札口まで行くのに4秒ほど早いことが分かった。

	<p>3案 線路側と旧県道側に整備する場合 現在、市が設置している両地を利用する場合、それだけで必要収容台数を満たすことが可能。しかし、整備期間中は、これらの駐輪場に代わる代替地を確保する必要がある。また、事業費の増大や運営管理面で非効率となることから、整備事業者が参入しにくくなる。 ・整備候補地の確保方法 市が土地所有者と借地契約し、民間事業者が整備する案で検討いただきたい。</p> <p>説明は以上です。御協議のほどよろしく申し上げます。</p>
<p>内山会長</p>	<p>ただ今、事務局から説明がありました。今回、最も重要なのは、事務局から示された三つの案を審議して一番いいものから順に選んでいくことです。しかし、まずはその前提条件となる整備方針について確認していきたいと思いません。</p> <p>初めに説明のあった梅郷駅の現状については、御理解いただけたかと思いますが、次の整備主体について「市が事業の有効性を検討しつつ民間の活力を活用した整備を検討する」としたことについて、何か意見のある方はいますでしょうか。</p>
<p>森田委員</p>	<p>1案がいいかと思いましたが、一箇所にしてしまうと一気に自転車が入ってきたときに大丈夫なのかと心配になりました。また、県道側は非常に危険だと思うのですが、これよりもっと北側から来る方々は、線路側にのみ整備してしまうと来るのが大変じゃないかなと思いました。</p>
<p>内山会長</p>	<p>事務局、何か回答できることはありますか。</p>
<p>市民生活課交通指導係長</p>	<p>そのあたりも含めて検討していただければと思います。</p>
<p>内山会長</p>	<p>私の私見ですが、市の方針としては、東口に安心安全な市営駐輪場を21年度に整備したけれども残念ながらあまり利用されていない。線路側にある駐輪場の利用者は、本来東口有料駐輪場に入るべき人達が、地理的には遠くなるけれども料金が安いという理由で線路側を選んで利用している人が多いと思うので、東口に住んでいる人達を市営駐輪場に誘導していくために、線路側をなくしたいというのはあると思います。また、県道側の方は、西口の人達を吸収するという考えが強いと思います。</p> <p>利用者のためと考えると、たくさん分散していた方が利用しやすいかもしれませんが、そうすると交通の流れをきれいにしていこうとしているのに、水を差す形になってしまうことが懸念されます。</p> <p>以上の考えを踏まえて、皆さんに意見を出していただければと思います。</p>
<p>阿部委員</p>	<p>3案が良いと思います。1案、2案、3案に要する費用というのは概算で出ているのでしょうか。</p>
<p>市民生活課交通指導係長</p>	<p>ただ今、3案が良いとの意見でございましたが、本協議会で、どの案かに決定し次第、試算していくこととなっております。なお、借地費用については、前回、平成29年</p>

	<p>度第3回自転車等駐車対策協議会において5ページに線路側が1,899,516円、県道側が1,263,048円、合計で3,162,564円となっております。</p>
阿部委員	<p>当然、二箇所やった方が費用が掛かりますよね。</p>
市民生活課交通指導係長	<p>これから試算して検証を行っていくところですが、現在、梅郷駅西口は、仮換地状態となっております。従前地課税がかかっておりまして、税金が少し上がると思いますけれども、1案、2案、3案の費用については、これから試算していきたいと思っております。</p>
市民生活部長	<p>借地料については、先ほどの説明のとおりですが、資料の5ページで3案について明記している中で、率直にいいますと、借地料や整備費以外に、代替地を設けるということで、仮設費用分が1案2案に比べてかかってくるものと考えております。</p>
森田委員	<p>今、阿部委員から3案でもいいと話が出ましたが、県道側の危険性については、どう考えていますか？出入りの時に人が多いし、変則的な交差点なので危険なのではないか。危険性の度合いを教えてください。</p>
阿部委員	<p>人が密集している時間帯に自転車が集中してしまうと一箇所の出口であれば危険だと思います。そこは、出入り口を分ける等、工夫が必要になります。市からも意見を言うようにしておかないと、業者は事故の危険性まで考慮しないと思いますので、新駐輪場の管理権と補償の関係も市がどんどん教示できるかということが重要になってくると思います。</p>
森田委員	<p>では、そのあたりをクリアできれば、完全とは言わないまでもある程度危険性は避けられる。</p>
阿部委員	<p>そうですね。アイデアは必要だと思いますが。</p>
内山会長	<p>市は、市主導型の整備にしたいと言っています。民間に任せるけれども、任せっぱなしではないということです。この方針に異論のある方はいますか。特に無いようですので、この方針で進めていいですか。</p>
一同	<p>「はい」</p>
内山会長	<p>ありがとうございます。 先ほど、阿部委員から駐輪場二つを整備する3案が良いという意見がありました。他の案に比べて費用が掛かるとのことでした。また、森田委員からは線路側が良いという意見がありました。</p>
森田委員	<p>警察の方が良いというのであれば、駐輪場は二つの方が良いと思います。安全な利用ができるのであれば二つあったほうが利用者は利用しやすい。代替地にお金が掛かるのは仕方がないことだ。それくらいは市で出してもらいたい。</p>
副市長	<p>市としては、市民にとってより良い駐輪場を整備できるの</p>

<p>内山会長</p>	<p>であれば、金銭面は気にしなくて良いです。一つ懸念なのは、二つに分かれてしまうと整備費用がかさむので、事業者が参入しにくくなってしまうおそれがあることです。しかし、その場合でも、事業者を分けるなどする等して方法を考えることはできますので、引き続き、御審議のほど、よろしく願います。</p> <p>利用者にとって使いやすいのは、二つ整備することということで、今のところ3案が有力ですが、果たして利用者の使い勝手が良いだけで決めてしまっているのかということがあります。</p> <p>二つ作ることで、さらに東口駐輪場の利用率が低下する可能性が考えられます。バスで来ることでもできたり歩いて来る人もいます。これは駐輪場利用者だけでなく全体のバランスを考えて検討しなければなりません。</p> <p>駐輪場利用者にとって一番いいのは、駅に近くて、無料であることですが、一般的に駅の近くというのは土地の価値も高いものです。これをただで駐輪場に停めさせるというのは経済原則を無視しているものであり、本来ならば無料を作る場合、駅からすごく遠いところに整備するべきものだと思います。</p> <p>つまり、そういったことを考えて検討しなければならないということであり、自転車利用者のことだけを考えれば良いというものではないのです。</p>
<p>飯野副会長</p>	<p>何が何でも利用者を最優先というのではなく、利用者にもいづらか負担していただきましょうという考えが基本になるのです。利用者負担というのは、距離であったり、料金であったりといったことであろうと思います。</p> <p>そういったことを考えると、私は2案が良いと思います。</p>
<p>阿部委員</p>	<p>先ほど3案がいいと言ったのですが、皆さんの意見を聞いていて、私は、2案が良いと思い直しました。根拠としては、森田委員が、県道側での事故等の危険性について言及していましたが、線路側だと、今度はひったくり等の事件の被害にあう可能性があります。</p> <p>事故の関係はマナーを守ってもらうことで可能な限り防げると思うので、犯罪の被害にあう危険性のある線路側より県道側の方が良いと思いました。</p> <p>東口には現在安全性の高い設備の有料駐輪場があるので、西口も一つにして、料金是正等の問題はあると思いますが、東と西どちらを選ぶかは市民に委ねるといった形の方が良いと思いました。</p>
<p>岡安委員</p>	<p>私も2案の方が良いと思います。副市長は、お金のことは気にしないでいいとのことでしたが、市民の方が東口の市営駐輪場の赤字のことを知れば、疑問を抱くと思います。二箇所にするとランニングコストもかかるので、2案が良いと思います。</p>
<p>滝口委員</p>	<p>東口の利用率を高めなければならないということで、線路側に整備してしまうと所要時間が東口市営駐輪場と変わらないので、線路側にしてしまうと依然として西側に置いてしまう可能性があると思います。そのため、東口の方々には、東側の駐輪場を使っただけでいいと思うので、私</p>

	も2案に賛成です。
森田委員	線路側は、東側から来る人が多いので、県道側の方がいいという意見が多かったと思いますが、そういうことでしたら私も県道側に賛成です。設置に当たっては、駐車料金も安くしないといけないと思います。
内山会長	料金の設定については、今回の審議事項ではありませんよね。
副市長	西口の駐輪場の整備を行った後、料金体系についてお諮りさせていただき、東口の利用状況が依然として変わらなかった際に、改めて相談させていただこうと思います。
内山会長	ありがとうございます。線路側を支持する意見はございませんか？
北嶋委員	今、仮設駐輪場を二箇所置いて自転車を収容していますが、一つにして収容できるのでしょうか？
市民生活課交通指導係長	収容台数ということですが、先ほど議事の説明にもありましたが、可能でございます。資料の方で、32年度、1,155台として参考台数を載せておりますが、民営駐輪場の収容台数を除いた913台分は、収容可能となります。
北嶋委員	でしたら一箇所で問題ないと思います。県道側一箇所の整備に賛成です。
畑本委員	梅郷駅西側にある県道側駐輪場と線路側駐輪場は、それぞれ駅の北側と南側に位置していると思いますが、どちらの場所に有料駐輪場を整備するのかを考えるに当たって、駅の北側と南側、どちらに住んでいる方々が多いのか検証はされたのでしょうか？
市民生活課交通指導係長	北側と南側ということだと、統計をとってはおりません。
飯野委員	私は、優先度順として2案、1案、3案でお願いしたいです。なぜなら、まず2案の敷地は広い。安全性、距離性、利用者の負担等考えてもこちらがいいと思います。
阿部委員	私も、2案、1案、3案の順に賛同したい。
中田委員	私も、東口市営駐輪場をもっと利用できるようにした方がいいと思う。朝は駅前が混雑するので、駐輪場が一つになるとそれも激しくなると思う。そこも考えていかなければならないと思います。
後藤委員	全部無料にしないでほしいのでしょうか。完全な無料じゃない方が良い。
内山会長	今回整備する駐輪場は、有料になります。金額についてはこれからですが。

副市長	<p>前々からこちらには有料駐輪場の整備計画がありましたが、梅郷駅の区画整理が完了していないことから暫定の仮設駐輪場として置いておりました。しかし、ここにきて梅郷駅駐輪場の区画整理がある程度完成してまいりましたので、本格的に常設の駐輪場を整備しようという話になったわけです。これを実施するにあたり民間活力を利用しながら市がコントロールするためにこのような形で、先の3案から選んでほしいということになりました。</p>
森田委員	<p>一箇所だと1,000台くらいの自転車が一気に来ると思いますが、危険性はないのでしょうか？</p>
市民生活部長	<p>今後、民間活力を利用していくにあたり提案型プロポーザルを実施していくわけですが、その選定基準の中に安全性の確保ということ盛り込んで、企業としてどう考えているのかを市としてもよく見て評価していくつもりです。</p>
内山会長	<p>ありがとうございます。それでは、二人の委員から2案、1案、3案の順で良いとの意見がでましたが、賛成の方は挙手願います。</p>
一同	<p>「賛成」</p>
内山会長	<p>ありがとうございます。では、満場一致で2案、1案、3案の順に進めていくことを当協議会の意見としてまとめたいと思います。</p> <p>次に、整備候補地の確保方法を決めていきたいと思えます。将来の梅郷駅東西口の駐輪場利用者と駅周辺にある民間駐輪場とのバランスを考えると、ある程度市がコントロールできるようにしておいた方が良いと考えます。そのため、市が土地所有者と借地契約し、駐輪場を民間事業者が整備する方法を提唱しますが、いかがでしょうか？</p>
一同	<p>「異議無し」</p>
内山会長	<p>これで、本日の議事は終わりましたが、今後協議する中で必要となる資料があれば、次回事務局に用意してもらいますが、ご意見はありますか？</p> <p>(意見無し)</p>
市民生活課交通指導係長	<p>それでは、3番目の報告事項について、事務局から説明を求めます。</p> <p>「清水公園駅の駐輪場整備について」説明</p>
内山会長	<p>では、これで本日の議題を終了します。進行を事務局に返します。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。次回の日程については、改めてご通知させていただきたいと考えています。よろしくお願いいたします。</p> <p>以上をもちまして、平成30年度第1回自転車等駐車対策協議会を終了いたします。</p> <p>本日は、お疲れ様でした。</p>

